

No	質問カテゴリ	質問内容
1	2.アイテム個別登録に関すること	内容記述の項目について最大何文字まで入力できるのか知りたい
2	2.アイテム個別登録に関すること	ページ未検出になるのは何故か。
3	2.アイテム個別登録に関すること	個別登録の過程で、必須ではない項目が突如「必須未入力」と表示されることがありとまどいます。強制終了などして入り直すと解消するものではありませんが、どう対処するのが正しいのでしょうか。
4	2.アイテム個別登録に関すること	研究データの登録について、登録の流れを見たいです。
5	2.アイテム個別登録に関すること	アイテム登録後、表示順番を入れ替えることはできますか？
6	2.アイテム個別登録に関すること	JPCOARスキーマではタイトルや著者の言語を設定するようになっています。これらはなるべく入力したいと思っておりますが、優先したい言語項目表示等の理由であえて入力しないこともあります。(例えばこれです。 <a href="http://hdl.handle.net/10487/00017438">http://hdl.handle.net/10487/00017438</a> タイトルの表示は中国語を優先したいので英語タイトルの言語は未入力)ハーベストではワーニングになりますし、WEK03以前のデータは言語未入力の者もまだ多数残っています。メタデータ流通において言語未入力の状態が影響を及ぼす範囲を教えてください。
7	2.アイテム個別登録に関すること	アイテムの更新時にワークフローでItem Registration画面からApproval画面へ直接行けるような方法があるのか知りたい。
8	2.アイテム個別登録に関すること	登録済みのデータを修正する際に、最後の承認までしないと反映されないのか。 登録済みデータを編集→データ修正→一番下の保存ボタン→強制終了。この動作ではデータ修正はできないのか。
9	2.アイテム個別登録に関すること	<b>【動画についての要望】</b> 教材動画で「アイテム間リンク設定」の説明があるが、2024年11月現在、機関側の捜査では設定はできても、削除できない不具合がおきている。(MLのRe:[JPCOAR-JC: 5240] <b>【WEK03】</b> <b>【障害】</b> アイテム間リンクが削除できません(甲南大学図書館) 最新のリリースノートにも、まだ未掲載のようで、ファイル「JC_WEK03_ISSUES_v1.0.7.xlsx」には見つけることができなかった。こうした不具合があることの説明が全くないのは不親切で不誠実。
10	2.アイテム個別登録に関すること	アイテムの編集画面を開くと、項目によって開いているものと閉じているものがある。すべて開いた状態にしておく方法はあるのか、ご教示願いたい。
11	2.アイテム個別登録に関すること	「作成者タイプ」「作成者識別子」「作成者名前タイプ」「作成者別名」は記入必須となっていますが、説明動画で抜かされています。これらの記入についての説明をお願いします。JPCOARスキーマガイドラインだけではわからない部分があります。
12	2.アイテム個別登録に関すること	紀要が号のみの場合、巻レベルとするということですが、ずっと以前から号の所に記入していました。すべて書き換えなければならないのでしょうか？
13	2.アイテム個別登録に関すること	作成者姓名、作成者姓、作成者名、作成者別名を記入しても著者名が表示されない場合はどうしたら良いのでしょうか？
14	2.アイテム個別登録に関すること	英語論文について、著者表記を日本語ではなく英語優先する方法。 (論文によって日本語で書かれている場合もあるため、著者DBに日/英の両方とも登録が必要。同著者のため、複数の著者DBへの登録は不可)
15	2.アイテム個別登録に関すること	1. ISSNについて JPCOARスキーマガイドラインによると、 現在使用している「ISSN」が「非推奨」とされていました。 (参照) <a href="https://schema.irdb.nii.ac.jp/ja/schema/2.0/24">https://schema.irdb.nii.ac.jp/ja/schema/2.0/24</a>  今後は、次の1)～4)のどの対応をとるべきでしょうか。 1) 今後、PISSNで登録する 2) 現状のまま、ISSNで登録する 3) 今後、PISSNに登録し過去分も修正する 4) その他(具体的に指示ください)  PISSN - 冊子版国際標準逐次刊行物番号 (ISSN: International Standard Serial Number) EISSN - 電子版国際標準逐次刊行物番号 (ISSN: International Standard Serial Number) ISSN - 非推奨】国際標準逐次刊行物番号 (ISSN: International Standard Serial Number)  注意点 ・junii2下位互換用の語彙としてidentifierTypeに"ISSN"を設けるが、原則使用しない。 PISSNまたはEISSNの判別が困難な場合に限って使用する。
16	2.アイテム個別登録に関すること	2. 「巻」「号」について 現在は資料本体が「巻」としていれば「巻」の、「号」としていれば「号」の項目に記入しています。  しかし、JPCOARスキーマガイドラインでは以下の通りです。 「号または通号のみをもつ場合は、巻レベルとし、jpcoar:volumeに記入する。」 ※「jpcoar:volume」は「巻」を指す (参照) <a href="https://schema.irdb.nii.ac.jp/ja/schema/2.0/27">https://schema.irdb.nii.ac.jp/ja/schema/2.0/27</a>  今後は、次の1)～4)のどの対応をとるべきでしょうか。 1) ガイドライン通りに紀要に「号」とあっても「巻」に入力する 2) 現状のまま登録する 3) ガイドライン通りに入力し、過去分(WEK03移行後資料)を修正する 4) その他(具体的に指示ください)

No	質問カテゴリ	質問内容
17	2.アイテム個別登録に関すること	タイトルや作成者に2言語分の情報を登録した際に、本文言語と同じ言語のタイトルや作成者がアイテムリストやアイテム画面で表示されるようにしたいが、どうしたらよいか？ 現状、タイトルの場合は「その他のタイトル」項目を適宜使用しているが、作成者の場合は日本語の言語コード「ja」を入力しないで、他の言語が表示されるようにしている。一番上に入力したものが表示されるようにならないか？
18	2.アイテム個別登録に関すること	教材動画「個別登録編」14分10秒頃に、スキーマガイドラインを参照する際、「古い方の1.0.2から現在の2.0へ選択しなおす」よう説明しているが、現状はまだ1.0.2のままではないか。同様に25分50秒頃に、OAI-PMHの見方で「JPCORE2.0をクリックする」よう説明しているが、現状はまだ1.0を選択すべきではないか。
19	3.アイテム一括登録（インポート）に関すること	内容記述の項目について最大何文字まで入力できるのか知りたい
20	3.アイテム一括登録（インポート）に関すること	最後のdataフォルダに登録するPDFファイルは、1PDFファイル毎にフォルダ（例えば、kiyo1,kiyo2）という感じで、PDFファイル毎のフォルダを作成しなくても、問題なく一括登録できますか。
21	3.アイテム一括登録（インポート）に関すること	毎回の一括登録で、ハーベスト時に下記のメッセージが表示されます。 ===== [JaLC DOI 必須項目] creator Nameが見つかりません。 [JaLC DOI 必須項目] datacite:date または dcndl:dateGrantedが必要です。 ===== 著者（著者の言語）や公開日、作成日は、TSVファイルに指定しているのですが、このメッセージ表示される原因がわかれば、ご教示いただけますでしょうか。 どうぞよろしくお願いいたします。
22	3.アイテム一括登録（インポート）に関すること	一括でアイテムを作成する前にインデックスを追加しようとしたところ、「Error: Item type cannot be updated because import is in progress.」と表示され、追加できなかった。そのためアイテム登録ができず、公開もできない状況であり、非常に困っている。このようなエラーを自機関で解決する方法があるのか。それともシステムの不具合が改善されるのを待つしかないのか。ご教示いただきたい。
23	3.アイテム一括登録（インポート）に関すること	アイテムを一括登録（インポート）する際に、アイテム数での制限はありますか？
24	3.アイテム一括登録（インポート）に関すること	よくメーリングリストで「一括修正をおすすめします」という文言を見かけるのですが、一括修正を行うと、修正した項目ではない箇所が文字化けしたり表示がおかしくなったりすることがあります。一括修正前と後のメタデータを全部確認する必要があるのが煩わしくて本学では一括修正が使えません。全メタデータではなく修正したい箇所だけの置き換え、などが可能でしたらやり方を教えていただきたく存じます。
25	3.アイテム一括登録（インポート）に関すること	一括登録の際に「©」や「I（ローマ数字）」などの環境文字があると、インポート後に「？」で表示されてしまいます。 個別登録は問題なく登録できますが、一括登録では文字化けしてしまいます。 そのため、一括登録時は「(C)」や「I(英文字)」で登録していますが、抄録に含まれている場合は確認に手間がかかります。 普段は一括登録するほど新規の件数はありませんが、過去の修正をする際に訂正が多くなり、確認作業に時間がかかっています。 この環境文字をそのまま一括登録できる方法があればご教示いただけますと幸いです。 よろしくお願いいたします。
26	3.アイテム一括登録（インポート）に関すること	先程、一括登録時に文字が「？」になるとの質問させていただきましたが、ローマ数字、ウムラウトなどはインポート時に「サーバー内部エラー」となる、の間違いでした。 「©」は「？」と変換されてしまいます。 ローマ数字等は英字に変更するか、ウムラウトは後で個別編集する、以外に方法はございますでしょうか。 初歩的な質問になり申し訳ございませんが、どうぞよろしくお願いいたします。
27	4.インデックスに関すること	Administration>インデックスツリー管理>ツリー編集>インデックス編集でインデックスを作成若しくは編集する際、「インデックスリンク」の英語欄の入力が必須になっているのはなぜでしょうか。「インデックスリンク」はEnableで有効にするかしないか選択できます。使わない機能もありますし、必須設定を自由に設定（解除）できるようにしてほしいです。
28	4.インデックスに関すること	アイテムのインデックスは、一括で修正する方法はあるのか。
29	4.インデックスに関すること	<b>【動画についての要望】</b> インデックスツリーを閉じた（開いた）状態で表示させる方法が、MLで何度も質問がある。非公式まとめには掲載されているが、動画でもふれてほしい。 以下は、「非公式まとめ」に掲載の説明。 =====ここから===== インデックスツリーは管理者画面で最後にインデックスツリーを編集した際の展開状況が、利用者画面にも反映されます。 そのため、インデックスツリーの表示を変更したい場合は、管理者画面でインデックスツリーを利用者画面で開きたい状態に展開したうえで、適当なインデックスを空更新します。 空更新したインデックスはタイムスタンプが更新されるので注意してください。（OAI-PMH出力している場合、IRDBの更新対象となる） =====ここまで=====
30	4.インデックスに関すること	新規に登録したインデックスをドラッグアンドドロップして、位置を修正した際、修正して意図した位置に移動しても、その後、修正前の最初に追加した位置に戻ってしまっていることがよくある。一度の修正で位置を確定させるために、コツのようなものがあれば知りたい。
31	4.インデックスに関すること	トップ画面のインデックスツリーにおいて、最上位のインデックスのみを表示した状態をデフォルトにしたい（下位のインデックスはすべて閉じている状態）。 Administration>インデックスツリー管理>ツリー編集 での編集画面に影響されないようにする方法はあるか、教えていただきたい。

No	質問カテゴリ	質問内容
32	4.インデックスに関すること	トップ画面のインデックスツリーを展開し、任意のインデックスをクリックすると、開いていたインデックスがすべて閉じ、デフォルトの表示に戻ってしまう。インデックスをクリックしても、開いたままを保持する方法はあるか、ご教示いただきたい。
33	5.アイテムタイプに関すること	登録済データのアイテムタイプを、別のアイテムタイプに一括で変更することはできるのでしょうか。
34	5.アイテムタイプに関すること	独自で作成をしたアイテムタイプにおいて、一部の項目(独自作成のフォーマット表記項目など)を削除した場合、すでにそれを利用して登録してあるアイテム(論文)は同様な状態になりますでしょうか。(例: 入力有無関わらずすべて削除、入力があればデータは残り個別編集しないと消せないがエラーはでない、入力があればデータがエラーとなるなど。)
35	5.アイテムタイプに関すること	著者DBを修正すると、著者所属の不完全な情報が自動で追加され、そのためにハーベストでエラーになるのは避けたいので、アイテムタイプ管理で著者所属を「Hide」にすることも考えている。この「Hide」にしたことが原因でアイテムタイプの詳細画面が開けなくなるなどのエラーがでる不具合(リリースノート#219)は、JCリリース欄には「v1.0.7」とあるが、課題の状況は「リリース待ち」のままで、解消されているのか不明である。著者所属を「Hide」にしても問題ないか、ご教示願いたい。
36	5.アイテムタイプに関すること	基本マニュアルには、オプションの親要素「Display on one line」と子要素「Non Display on Detail」の説明がない。追記の予定はあるのか。
37	5.アイテムタイプに関すること	2025年に向けてdatasetというアイテムタイプを作りたいのですが全くやり方がわからないので、新規アイテムタイプの作成手順を教えてくださいませんか。標準アイテムタイプとハーベスト用アイテムタイプの違いもわからず、一から作るのには難しいので何かをコピーして作れたらありがたいです。また、アイテムタイプのマッピングの画面がそれぞれ何を示しているのか全くわからず手がつけられません。datasetを想定して(もちろん必要な入力項目は機関によって違うと思うのですが一般的な例でよいので)登録作業の動画のように一からご説明いただけると大変助かります。
38	6.ワークフロー管理に関すること	論文だけでなく、研究データの登録の依頼が今後増えてくると思います。研究データを登録する上で、新たにワークフローを作成したいのですが、デフォルトアイテムから名称を変更して作成するか、またメタデータの登録する項目は何か必須かなど、研究データのワークフローのつくり方、メタデータの設定箇所など、教えてほしいです。できれば研究データの登録の仕方のマニュアルを作成いただけると助かります。
39	7.画面デザインに関すること	ウェブデザイン管理で、ウィジェットのFree descriptionにある画像の[Upload]機能は、画像以外のファイル形式(Excel, Word, PDFなど)をアップロードすることも可能ですか?
40	7.画面デザインに関すること	ウェブデザイン管理で、ウィジェットのFree descriptionにある画像の[Upload]機能で、一度アップロードしたファイルの削除はできますか?
41	7.画面デザインに関すること	お知らせ部分をページ上部に設定していると、Firefoxではメッセージが固定され、下部分をスクロールする範囲が狭く、見づらい場合があります。ブラウザのバージョンで異なる場合もあると考え、検証し難しいことでもあるのですが、ブラウザによる差を生まないよう、デザイン設定で留意しておくことがあればご教示いただきたいです。
42	7.画面デザインに関すること	ページレイアウトで「main contents」を配置すると、「インデックスツリー」のほか「データの言語」や「アクセス制限」など複数コンテンツが表示されてしまうが、これらのカスタマイズ方法を教えてください。
43	8.著者データベースに関すること	著者データの一括登録、一括更新はどのように行うのでしょうか。
44	8.著者データベースに関すること	著者DBを使ったことがありません。メーリングリストを見るに、利用に苦労されている機関が見受けられるため、使用を躊躇しております。著者DBを使用するメリットは何でしょうか?
45	8.著者データベースに関すること	著者DBを更新した際に、所属機関識別子になにも登録をしていないのに、登録済み論文著者の情報にISNIが空欄の状態の上書きされます。非表示にチェックしても上書きされるのですが、これはどうすればよろしいでしょうか。 またこちらがエラーの場合、いつ頃改修を予定されておりますか。
46	8.著者データベースに関すること	WEK02の時は、著者DBでの著者名の修正(漢字の字体違いなど)については、リンクしている個々のメタデータに反映させるか否かを選択できたが、WEK03になってからは選択できなくて、大変困っている。何か選択できるような方法があればご教示願いたい。
47	8.著者データベースに関すること	"著者DBで修正を行うと、入力するつもりのない著者所属情報の初期値(所属機関識別子の「ISNI」、所属機関名の言語「ja」)だけは、リンクされている全てのメタデータに自動で入力されてしまう動きは、アップデート後も変更がなく、大変困っている。 著者所属の初期値が自動入力される件については、移行直後から要望が上がっているが、(JPCOAR-JC:2401)【WEK03・Aグループ】【要望】著者DB 所属機関識別子の初期値ISNIについて(名古屋市立大学)ほか)今後改善される予定はあるのか。"
48	8.著者データベースに関すること	著者DB管理 > 編集 > 著者追加画面にある所属機関識別子の「ISNI」と所属機関名の「Ja」がデフォルトになっているため、識別子や機関名を入力しなくても更新をかけると「ISNI」「Ja」のみがアイテムに入力されてしまう。本学では使用していないため、更新時に「ISNI」や「Ja」が入力されないようにする方法はあるのか、教えてください。
49	8.著者データベースに関すること	著者追加画面にある、非表示ボタンはどのような時に使用するのか。所属機関識別子を非表示設定にしてみたが、アイテム詳細画面で確認すると表示されたままになっていた。
50	8.著者データベースに関すること	著者DB管理 > 編集 > 著者追加画面で著者を追加する場合、同じ言語属性を繰り返し追加できないようにすることは可能か。ハーベストでは、著者名に同じ言語属性を繰り返すとエラーとなってしまいますが、現在、著者DB管理画面やアイテムでは、繰り返し登録が可能となっている。ハーベストでエラーになる項目なので、著者DBやアイテムでも言語属性の繰り返しはエラーにしてほしい。
51	8.著者データベースに関すること	著者DBを更新すると、リンクされているアイテムがすべて更新されてしまう。アイテムを更新されないようにすることは可能か。
52	9.統計に関すること	WEK02の時にはフィルタリング、共用クローラリストが機能してクローラのアクセス数を利用統計より除外できていた。WEK03では、ブロックはするが、ログから除外する機能はないとのことで、クローラのアクセスを含み、正確なアクセス数が把握できない(WEK03での実績数の水増しにも思ってしまう)。WEK03でも共用クローラリストが登録されているが、どのような目的を想定して設定されているのか。

No	質問カテゴリ	質問内容
53	9.統計に関すること	カスタムレポートを使用し、同対象期間 (2023/4/1-2024/3/31) で、2024年6月時点と10月時点でアクセス数 (Item detail view report) とダウンロード数 (Contents download report) を集計しましたが、数万単位で数値が異なっていました。Unitは週単位 (Week) とし、結果をコピー&ペーストして保存しましたので、操作を間違えたことによるものとは思えませんが、操作上の間違いは考えられますか? システム上の他の原因は考えられますか?
54	9.統計に関すること	WEK02からWEK03で、統計ロジックが変更されたとのことで、公式に説明をアナウンス頂けると回答があったはずですが、WEK03マニュアル等に記載されていますでしょうか。メーリングリスト等で回答があったのであれば、送信日時・件名を教えてください。ユーザーからの問い合わせもあるため、できれば誰でも確認可能なサイトに掲載いただきたいです。
55	9.統計に関すること	どの図書館も提出していると思われるリポジトリ関係の統計について、どのように出力し、どの値を使って算出するか、わかるようでしたら教えてほしいです。
56	10.ハーベスト (OAI-PMH出力) に関すること	マッピングの設定がとにかく分からない。マニュアルはマニュアルではなく取扱説明書のため自分が何をどうすればよいか分からない。プルダウンメニューが出てくるが結局どれを選ぶのかが分からない。
57	10.ハーベスト (OAI-PMH出力) に関すること	<p>アイテム公開後のIRDBハーベストについて質問いたします。</p> <p>アイテム登録後、即時に公開する場合には、特別な操作を行わずとも次回ハーベストの対象となると思いますが、未来の日付を公開日として設定し、公開日までにハーベストをまたぐ場合には、"タイムスタンプ更新のために「空更新」が必要"と、ML等の情報で伺っております。</p> <p>が、どのような状況の場合に、インデックスとアイテムどちらの空更新が、どのタイミングで必要なのか、理解できておりません。</p> <p><b>【1】</b> すでに公開済みのインデックスに新規にアイテムを登録し、アイテムの公開日に未来の日付を設定した場合</p> <p><b>【2】</b> 非公開状態のインデックスを作成し、そのインデックスに新規にアイテムを登録し、インデックス・アイテム両方とも、公開日に未来の日付を設定した場合</p> <p>それぞれ、公開後にIRDBにハーベストされるためには「"インデックス"アイテム"どちらについて」「どのタイミングで」タイムスタンプ更新を行う必要があるのか、ご教示いただけますと幸いです。</p>
58	10.ハーベスト (OAI-PMH出力) に関すること	DOIを付与したアイテムを削除する場合、DOIを取り下げたうえで非公開にし、ハーベストで削除件数にあがってからアイテムを削除する、という認識で合っているか。いきなりアイテムを削除してしまった場合、ハーベストで削除件数にあがるのか。
59	11.その他	紀要登録の動画を拝見しました。アイテム間リンクの機能が紹介されていましたが、こちらはリンクを解除しようとしてもできない、というバグ(?)があったかと思えます。リリースノートでも解消のアナウンスはまだのように記憶しておりますが、こちらは解消されたのでしょうか。解消され次第利用したいと考えておりましたのでお聞きしました。よろしくお願いたします。
60	11.その他	<p>JAIRO Cloudへの質問はメーリングリストで運用されていますが、連日大量のメールが飛び交い、他の業務に支障をきたしているレベルです。重要なバグの連絡など、見るべきメールも紛れます。別の運用への変更は検討できないのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アーカイブは複数条件指定での検索ができず、過去の事例にたどり着くのが困難。アーカイブがメール形式で保存されるため、回答には当初引用部分も全て保存され、膨大になっている。投稿後の経緯も確認しがたい。</li> <li>・投稿のルールに沿っていないとのことで再投稿を指示されている例も多数。まったく沿っていないならともかく、一項目が抜けているので再投稿、という例をみると、フォームにするなど改善するべきで、メール記載の方法に限界があると思う。</li> <li>・WEK03になって発生しはじめた、アクティビティの強制削除などの依頼も多い</li> </ul>
61	11.その他	趣旨と違うことを理解したうえであえて送りますが、操作説明よりもバグ解消を最優先にいただきたいです。新規作業への説明時には、通常操作説明と下手すると同量以上、使用してはいけない機能の説明が必要になっています。制限事項が多すぎ、何かあっても事務局側でのバックアップはできず自己責任という状況が長く続いています。
62	11.その他	JPCOARスキーマガイドラインのとおりに入力したいが、WEK02からの移行時に各メタデータ項目がどう移行されるか「属性」が何か理解できず実施したため、項目名が異なったり、合っても属性がおかしい項目や使用しない(できない? (NAIDなど)) 不要な項目があると思われるが、削除もしくは編集方法が分からない。マッピングが怖くてできない。担当が代わったら何をどこに入力したいか分からなくなると思う。
63	11.その他	マッピングという言葉が頻繁に出てきます。JAIRO Cloud (WEK03) 基本マニュアルの用語集で「マッピング」の項目を確認していますがどうということかイメージが付きづらいです。操作説明の時に画面を見せながらマッピングについて説明してもらえたら嬉しい。
64	11.その他	詳細検索で特定の作成日で検索しても絞り込めない。上手く絞り込む方法が知りたい。
65	11.その他	WEK02レベルの印刷できる詳細なマニュアルが欲しい。
66	11.その他	<p><b>【要望】</b></p> <p>不具合についてのお知らせメールは、メール送信と同時に、webのサポートページかリリースノートのページにも、トップ画面でお知らせしてほしい。</p> <p>チェックリスト等の入力値がクリアしてしまった件 ( <b>【重要】</b> JAIRO Cloudアップデートに伴う不具合のお知らせ (2024-09-26) ) や、アイテムリストの書誌情報が非表示となってしまう件 ( <b>【重要】</b> JAIRO Cloudアップデートに伴う不具合のお知らせ (2024-09-20) ) など。</p>
67	11.その他	トップ画面 > 詳細検索 にある「コンテンツ作成日」に表示されているチェックボックスについて、各項目がどの日付を指しているのか、利用者には分かりにくいのでご教示願いたい。

No	質問カテゴリ	質問内容
68	11.その他	著者名をクリックし、吹き出しを表示させたあと、中に記載された青字の識別子をクリックすると画面がリンク先へ飛ぶが、この時、新しいタブを開いて表示させる方法はあるか、ご教示いただきたい。
69	11.その他	ハーベストや雑誌情報に関わる連携について、連携先のマニュアルがすぐわかるように、基本マニュアルにリンクページなどを追記される予定はあるか。JCと連携先との設定条件の相違などでうまくいかなかった場合に、すぐに確認できるようになると解決しやすくなると思われる。
70	11.その他	<p>作業中に発生したエラーをまとめたページなどを記載される予定はあるのか。</p> <p>エラー発生の都度、リリースノートや制限事項、メーリングリストから同様の事例や案件を探し出すのに膨大な時間と手間がかかっている。毎日送付されてくる山のようなメールから、類似の案件を探し当てるのは困難極まりない。うまく探し出せないこともあり、非常に苦勞している。結局、上記いろいろなページやメール全文に目を通すことになるが、リリースノートや制限事項の記載、個々のメールの文章（返信の繰り返しを含め）が分かりづらく、読み解くのにも時間を要する。システムに不具合があまりなければ、現在の対応で問題がないのかもしれないが、不具合続出で参加機関から障害連絡が噴出している中、エラー対応やマニュアルページなどをまとめて、それを大きくアナウンスして公開することが必要ではないか。リリースノートや制限事項の内容も、もっと分かりやすく公開できるとよいと思う。せっかく掲載しても、参加機関側で、探し求める案件だと気づかない場合も多いと思われる。</p> <p>[JPCOAR-JC:7290]で回答されたような手順を一覧にまとめたページがあれば、参加機関それぞれが、限られた時間を無駄に費やすことなく、効率よく、前例のあるエラーを解決できるようになるのではないか。</p>
71	11.その他	WEKOの操作についてではありませんが、今月に開催されていたOAのセミナーに参加できなかったため実践編を改めて開催していただけますと幸いです。録画は無いとのことでしたので、何か後から見返すことのできるハンドアウトか参加できなかった人向けのフォローがあると幸いです。。。